

款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費	
小 事 業 名			子ども会等活動費補助事業					
施策の体系			安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
			地域で子育てを支える環境					
本年度当初予算額			前年度当初予算額		増減額		増減率	
6,879 千円			8,094 千円		△1,215 千円		△15.0 %	
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		6,879 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

こどもの自主性と社会性の向上を図るとともに、家庭養育や地域活動を推進するため、行政区単位で組織する地区子ども会及び地区子育てクラブを支援します。また、みよし市におけるこどもの健全な育成を図ること、地区子ども会同士の交流を深めることを目的として活動する子ども会育成連絡協議会の運営に対して補助金を交付するとともに、青少年の非行・被害防止と健全育成を図る各種活動を行うため、地区青少年健全育成推進協議会等を支援します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
補助金	みよし市子ども会育成連絡協議会補助金 [交付先]みよし市子ども会育成連絡協議会	1,380千円	
	地区子ども会等活動費補助金 [交付先]新屋子ども会ほか	806千円	
	地区子育てクラブ活動費補助金 [交付先]新屋子育てクラブほか	1,791千円	
	地区青少年健全育成推進協議会等補助金 [交付先]新屋地区青少年健全育成推進協議会ほか	2,800千円	
	ジュニアリーダークラブ活動事業補助金 [交付先]みよし市ジュニアリーダークラブ	100千円	

2 その他(概要図等)

《 補助金交付予定団体 》

区 分	団体数	詳 細
子ども会	15団体	新屋、三好上、明知上、明知下、打越、苅生、福谷、黒笹、東山、ひばりヶ丘、三好丘、三好丘緑、三好丘旭、三好丘桜、三好丘あおば
子育てクラブ	14団体	新屋、三好上、明知上、明知下、打越、苅生、福谷、黒笹、ひばりヶ丘、三好丘、三好丘緑、三好丘旭、三好丘桜、三好丘あおば
地区青少年健全育成推進協議会	16団体	新屋、三好上、三好下、西一色、福田、明知上、明知下、打越、苅生、福谷、黒笹、東山、平池、三好丘、三好丘桜、三好丘あおば

作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

110301

子ども会等活動費補助事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費	
小 事 業 名			放課後児童健全育成事業					
施策の体系			安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
			地域で子育てを支える環境					
本年度当初予算額			前年度当初予算額		増減額		増減率	
222,343 千円			184,928 千円		37,415 千円		20.2 %	
財源	国庫支出金	県支出金	市債		使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	26,890 千円	26,890 千円	0 千円		0 千円	44,188 千円	774 千円	123,601 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

就労等の理由で昼間に保護者がいない家庭の小学1年生から6年生までの児童を対象に、保護者が帰宅するまでの間、遊びを中心とした生活の場所を提供するため、小学校の余裕教室等を利用して放課後児童クラブを開設します。また、民間児童クラブへ運営費の補助金を交付します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
光熱水費	電気料、水道料	2,610千円	
委託料	放課後児童クラブ運営業務委託	180,000千円	
	放課後児童クラブ運営業務委託(加配分)	9,000千円	
	放課後児童クラブ運営業務委託(夏季教室分)	7,182千円	
	放課後児童クラブ児童移送業務委託	2,500千円	
賃借料	夏季教室用携帯及び開設用備品リース	865千円	
補助金	放課後児童健全育成事業運営費補助金 [交付先]クックバラ、クックバラみよし、エジソンハウス	15,915千円	拡充

2 拡充の内容

民間事業者の実施する放課後事業の利用者が増加していることに伴い、保護者利用料の額を市が設置する放課後児童クラブと同額にするための予算を拡充します。

3 その他(概要図等)

○放課後児童クラブ開所時間

(1) 授業日 各小学校の放課後から午後7時まで

(2) 長期休業日(春休み、夏休み、冬休み)、学校の行事等の代休日及び祝日 午前7時30分から午後7時まで

○放課後児童クラブ休所日

(1) 土曜日及び日曜日

(2) 5月3日から5月5日まで・8月13日から8月15日まで・12月29日から翌年1月4日まで

(3) 自然災害や感染症の流行状況により臨時休所する場合

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

110304

放課後児童健全育成事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費	
小 事 業 名			ファミリーサポート事業					
施策の体系			安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
			地域で子育てを支える環境					
本年度当初予算額			前年度当初予算額		増減額		増減率	
226 千円			287 千円		△61 千円		△21.3 %	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	226 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

「仕事と育児の両立のために」を目標に、「子育てを助けて欲しい」(依頼会員)「子育てのお手伝いをしたい」(援助会員)と思っている方が会員となり、お互いに助け合いながら活動します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
保険料	ファミサポ補償保険	187千円	
委託料	管理システム保守業務委託	39千円	

2 その他(概要図等)

(1) 入会資格

ア 依頼会員

- ・ 市内在住、在勤、在学の方
- ・ 生後2か月(病児の場合は8か月)から小学校6年生までのこどものいる方

イ 援助会員

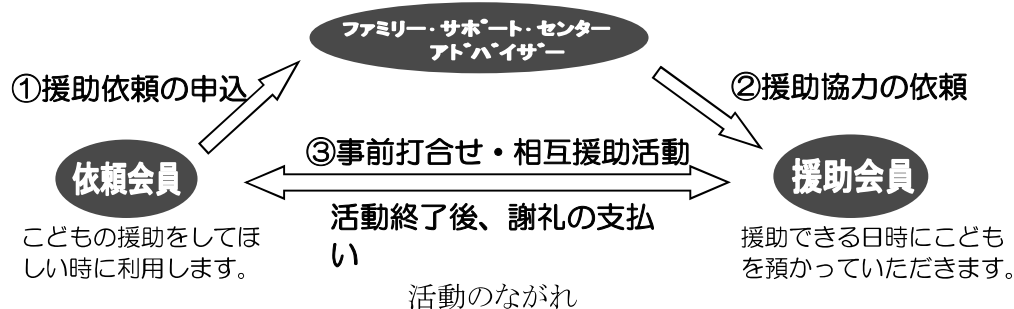
- ・ 市内在住の方
- ・ 心身ともに健康な方

(2) 援助活動可能時間

原則、午前6時から午後10時まで(宿泊はできません。)

(3) 主な活動内容

- ア 保育園・幼稚園・児童クラブ・習い事等にこどもを送迎します。
- イ 保育園・幼稚園等の開園時間外にこどもを預かります。
- ウ 学校の放課後等にこどもを預かります。
- エ 資格取得やリフレッシュ時にこどもを預かります。



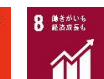
作成課【こども未来部 保育課】

事務事業番号

110305

ファミリーサポート事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小 事 業 名		こども・子育て応援事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
		地域で子育てを支える環境					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
370 千円		755 千円	△385 千円	△51.0 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	370 千円
1 事業内容							
(1) 事業の概要							
こどもの孤立や貧困を防止し、こどもが地域の中で健やかに育つ環境を整えるために活動する団体を支援するため、団体運営に必要な経費を助成します。							
また、養育費の取り決めに促すとともに養育費の継続した確保を図るため、対象経費を助成します。							
(2) 主な執行予定経費							
区 分		内 容			事業費	備 考	
補助金		地域子育て応援事業補助金 [交付先]地域子育て応援団体			100千円		
		公正証書等作成支援事業補助金			120千円		
		養育費保証契約締結支援事業補助金			150千円		
2 その他(概要図等)							
(1) 地域子育て応援事業補助金の概要							
地域子育て応援団体(主に子ども食堂)が安全に食事を提供するために必要な経費を補助することにより、こどもが心身ともに安心できる地域の居場所を確保し、地域共生社会の実現を図ります。							
補助金の交付対象となる経費は、運営スタッフ、ボランティア及び利用者のけが、賠償責任等の保険料及び運営スタッフの検便検査手数料で、補助金額は実支出額に相当する額とします。							
(2) 公正証書等作成支援事業補助金の概要							
養育費に関する公正証書等の作成等にかかる費用を市が補助することにより、養育費の継続した履行の確保を図ります。							
補助金の交付対象となる経費は、公証人手数料、家庭裁判所の養育費請求調停及び夫婦関係調整調停(離婚)申立てに要する収入印紙代、裁判に要する収入印紙代、戸籍謄本等の取得に要する費用及び連絡用の郵便切手代として補助対象者が負担した費用で、補助金額は補助対象経費の総額とし、4万円を上限とします。							
(3) 養育費保証契約締結支援事業補助金の概要							
養育費保証契約を締結する際に本人が負担する費用を市が補助することにより、ひとり親の養育費の取決め内容の債務名義化の促進を図ります。							
補助金の交付対象となる経費は、初回分の保証料として補助対象者が負担した費用とし、補助金額は補助対象経費の額又は取り決められた1月当たりの養育費の額のいずれか低い額とし、5万円を上限とします。							
作成課【こども未来部 こども政策課】				事務事業番号		110306	
こども・子育て応援事業におけるSDGsの取組							
 3 すべての人に健康と福祉を  4 質の高い教育をみんなに  5 ジェンダー平等を実現しよう  8 働きがいも経済成長も 							

款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費	
小 事 業 名			病児病後児保育事業					
施策の体系			安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
			地域で子育てを支える環境					
本年度当初予算額			前年度当初予算額		増減額		増減率	
9,954 千円			9,954 千円		0 千円		0.0 %	
財源	国庫支出金	県支出金	市債		使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	3,230 千円	3,229 千円	0 千円		0 千円	0 千円	0 千円	3,495 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

病気やけがの回復期にある児童又は回復期に至らない児童を病院等に付設された専用施設において預かる病児・病後児保育事業を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	病児病後児保育事業負担金 [交付先]みよし市民病院	9,954千円	

《病児病後児保育事業》

(1) 対象児童(定員)

生後8か月から小学校6年生までの病児・病後児(3人)

(2) 預かり時間

午前8時30分から午後5時まで(緊急時は午後6時まで延長可)

(3) 利用料金

2,000円／日 ※緊急時の延長 500円／30分

(4) 利用手続き

原則、利用日前日の午後3時までに申込み



みよし市民病院病児病後児保育施設

作成課【こども未来部 保育課】	事務事業番号	110307
-----------------	--------	--------

病児病後児保育事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	02 保育所費	
小 事 業 名			人件費					
施策の体系			評価外					
			評価外					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
950,245 千円		881,736 千円		68,509 千円		7.8 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
内訳	4,309 千円	9,742 千円	0 千円	0 千円	20,113 千円	40,957 千円	875,124 千円	
1 事業内容								
①一般職常勤職員 81人 593,495千円								
②会計年度任用職員 100人 356,750千円								
作成課【こども未来部 保育課】				事務事業番号			010107	

人件費におけるSDGsの取組



款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	02 保育所費	
小 事 業 名			保育園運営事業					
施策の体系			安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
			子育て支援					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
1,326,799 千円		1,286,649 千円		40,150 千円		3.1 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	425,523 千円	226,147 千円	0 千円	0 千円	28,162 千円	12,444 千円	634,523 千円	
1 事業内容								
(1) 事業の概要								
保育園(公立6園、私立4園、認定こども園1園)及び小規模保育事業所(2施設)にて園児の保育を実施します。核家族化の進行と女性の社会進出等により多様化する保育ニーズに対応した制度を整備し、こどもの健全な育成を図るとともに、女性の社会進出と子育てを支援します。								
(2) 主な執行予定経費								
区 分		内 容				事業費	備 考	
報酬		保育園嘱託医報酬等				4,615千円		
消耗品費		保育材料等				13,773千円		
光熱水費		電気料、ガス料、水道料				15,944千円		
賄材料費		給食等材料費				31,108千円		
修繕費		公用車車検・点検・修理費				295千円		
委託料		保育園給食調理等業務委託				27,373千円	新規	
		保育園遊具保守点検業務委託				792千円		
		保育所AIマッチング入所選考保守業務委託				600千円		
		保育園施設総合維持管理業務委託				4,288千円		
		保育園施設管理業務委託(樹木剪定、除草)				4,827千円		
		保育園尿・腸内細菌等検査業務委託				5,368千円		
		保育園トイレ清掃業務委託				4,195千円		
		助生保育園管理運営委託				188,285千円		
		天王保育園管理運営委託				196,956千円		
		なかよし保育園管理運営委託				195,116千円		
		黒笹保育園管理運営委託				194,278千円		
		広域入所保育業務運営業務委託				1,273千円		
		保育園一般廃棄物収集運搬及び処理業務委託				2,907千円		
		保育園機械警備業務委託				1,347千円		
		保育園給食用弁当調理加工・配送業務委託				8,037千円	新規	
		保育調理室グリストラップ及び排水管等清掃業務委託				300千円	新規	
		賃借料		保育園駐車場賃借料				5,637千円
圧縮密閉機能付き容器リース料				1,347千円				
保育園ICTタブレット端末及び通信回線の調達				1,897千円				
使用料		保育園合同就職説明会会場使用料				14千円		
		保育園ICTシステム使用料				2,640千円		
負担金		地域型保育給付費(キッズハウスみよし、みよしの森ほいくえん)				121,091千円		
		施設型給付費(三好文化こども園、市外施設)				198,614千円		
		保育園合同就職説明会負担金(みよし市私立保育園連盟)				42千円		

補助金	認定こども園運営費補助金 [交付先]三好文化こども園	4,960千円	
	民間保育施設利用料補助金 [交付先]キッズハウスみよし、グレース三好ヶ丘園、ちびっこランド三好中央園	8,064千円	拡充
	小規模保育事業所運営費補助金 [交付先]キッズハウスみよし、みよしの森ほいくえん	5,754千円	
	保育対策総合支援(安全対策)事業補助金 [交付先]苜生保育園、天王保育園、なかよし保育園、黒笹保育園、キッズハウスみよし、みよしの森ほいくえん、三好文化こども園	2,625千円	新規
	保育対策総合支援(保育所ICT化推進)事業補助金 [交付先]みよしの森ほいくえん	975千円	新規
	給食費無償化事業支援金 [交付先]市内保育園、市内・市外こども園	40,500千円	拡充
扶助費	子育てのための施設等利用給付費	12,533千円	
	医療的ケア児保育支援事業費	8,006千円	拡充

2 拡充の内容

給食費無償化事業支援金について、令和6年度補正予算により令和6年度から対象児童を第2子以降の園児から全園児に拡充しています。

また、民間保育施設利用料補助金については補助内容を拡大し、認可外保育施設を利用した保護者に対して助成金を支給します。

また、保育園に入園予定している医療的ケア児の数の増加が見込まれるため、医療的ケア児保育支援事業費を拡大します。

新規予算の説明

1 事業名

保育園給食調理等業務委託

2 概要

給食の食材調達から調理、配缶、食器等の洗浄、消毒、保管までの業務を委託して実施します。

3 必要とする背景と経緯

効率的に安定品質を確保するため、家庭保育推進期間等の自園調理期間を除き、学校給食と同様に給食調理業務等を委託する必要があります。

新規予算の説明

1 事業名

保育園給食用弁当調理加工・配送業務委託

2 概要

給食センターのエアコン工事に伴い、令和7年度夏休み期間中に給食センターでの保育園用給食の調理加工及び配送業務ができなくなるため、その業務を委託します。

3 必要とする背景と経緯

給食センターのエアコン工事期間中は、給食センターの調理加工ができないため、保育園での給食を外部に業務委託し、給食を確保する必要があります。

新規予算の説明		
1 事業名 保育園調理室グリストラップ及び排水管等清掃業務委託 2 概要 食品衛生法等に則り、ネズミ類及び衛生害虫類が発生しないよう、年に1回、排水管の洗浄や殺虫剤の投与及びグリストラップの清掃を実施します。 3 必要とする背景と経緯 令和6年度から食品衛生の基準であるHACCP(ハサップ)に基づいた衛生管理を実施していますが、その中で保育園調理室内のグリストラップ及び排水管の衛生管理が不十分なことが判明したため、グリストラップ及び排水管の清掃を実施します。		
新規予算の説明		
1 事業名 保育対策総合支援(安全対策)事業補助金 2 概要 園児一人ひとりの睡眠中の姿勢や呼吸等をICTにより補助的に管理し、保育士の精神的負担及び業務負担の軽減を図るため、午睡センサーを導入するための補助金を交付します。 3 必要とする背景と経緯 園児の午睡時間には0歳が5分間隔、1～2歳児は10分間隔、3歳児以上は15分間隔で呼吸・姿勢・顔色などの確認・記録が必要であり、0～1歳児に多いSIDS(乳幼児突然死症候群)の事故を予防するために午睡センサーを導入する保育園を支援します。		
新規予算の説明		
1 事業名 保育対策総合支援(保育所ICT化推進)事業補助金 2 概要 小規模保育所において、保育の周辺業務や補助業務に係るICT等を活用した業務システムの導入を支援する補助金を交付します。 3 必要とする背景と経緯 保護者の利便性向上や保育士の業務負担軽減のため、小規模保育所においてICT等を活用した業務システムを導入する必要があります。		
作成課【こども未来部 保育課】	事務事業番号	110109
保育園運営事業におけるSDGsの取組  3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も		

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育所費		
小 事 業 名		保育園整備事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
		子育て支援					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】		
1,045,384 千円		64,523 千円	980,861 千円	1,520.2 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	400,000 千円	0 千円	0 千円	400,000 千円	245,384 千円
1 事業内容							
(1) 事業の概要							
保育園の老朽化に伴う修繕や計画的な備品の買換えを行い、安全で安心して過ごせる保育環境を整備します。							
(2) 主な執行予定経費							
区 分		内 容			事業費	備 考	
委託料	城山保育園移転新築事業補助業務委託			4,623千円			
	わかば保育園調理室グリストラップ改修設計業務委託			1,210千円	新規		
工事請負費	城山保育園案内看板移設工事			297千円	新規		
	歩道設置工事(市道落合阿弥陀堂線)			23,000千円	新規		
	城山保育園移転新築事業設計・施工・運営一括発注業務			906,180千円	拡充		
	駐車場整備工事(城山保育園)			53,000千円	新規		
	保育園トイレ改修工事(みどり保育園、打越保育園)			45,870千円	新規		
備品購入費	教育用オルガン(1台)、お砂場ハウス(1式)ほか			1,692千円			
2 拡充の内容							
城山保育園移転新築事業については、令和8年4月の開園に向け事業を進めています。令和7年度は、新園舎の建築工事を行います。							
新規予算の説明							
1 事業名							
わかば保育園調理室グリストラップ改修設計業務委託							
2 概要							
経年劣化でグリストラップの性能が落ちたため、改修します。							
3 必要とする背景と経緯							
経年劣化による性能低下に伴い、排水の水質に影響が出るおそれがあるため、改修の必要があります。							
新規予算の説明							
1 事業名							
城山保育園案内看板移設工事							
2 概要							
城山保育園移転地付近に保育園案内看板を移設します。							
3 必要とする背景と経緯							
保護者等が移転後の保育園に迷うことなく通園できるように案内看板を設置する必要があります。							

新規予算の説明

1 事業名

歩道設置工事(市道落合阿弥陀堂線)

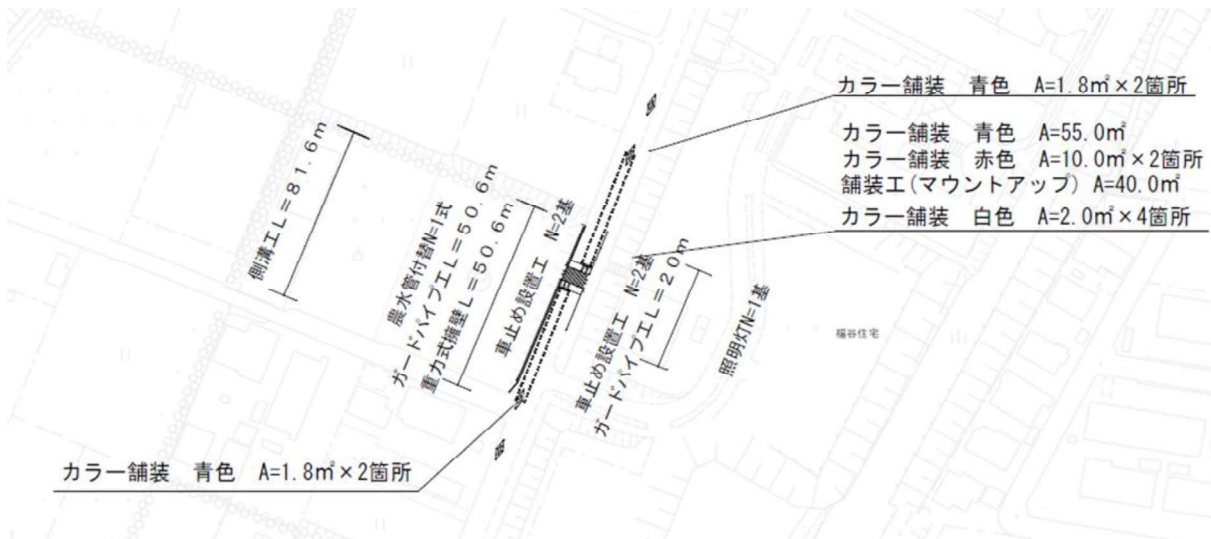
2 概要

城山保育園移転地東側に、新たに歩道や横断歩道等を設置し、保育園周辺の交通安全対策を実施します。

3 必要とする背景と経緯

城山保育園移転地周辺には児童館や地区のコミュニティ施設等があり、城山保育園の移転新築に伴い、当該保育園の送迎に係る自動車により、当該移転地周辺の交通量が増加することが見込まれるため、保育園周辺の交通安全対策を図る必要があります。

4 事業の概況



新規予算の説明

1 事業名

駐車場整備工事(城山保育園)

2 概要

城山保育園移転地北側に駐車場を整備します。

3 必要とする背景と経緯

城山保育園の移転新築に伴い、保護者用の駐車場及び職員用の駐車場を整備する必要があります。

	令和5年度		令和6年度				令和7年度				令和8年度	備考
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
① 用地交渉		→		→								
② 詳細設計(用地測量含)				→								R6当初予算
③ 不動産鑑定			→ 4月公有地審議会									R6当初予算
④ 税務署協議	→			→								収用事業に該当するか事前に確認
⑤ 用地買収			6月補正	→		所有権移転						R6.6月補正予算
⑥ 農振除外				→								R6.9月以降申請 4月当初許可見込み
⑦ 雨水浸透阻害行為許可					→						県検査	
⑧ 土地改良区承認工事申請					→							
⑨ 駐車場造成工事							→					R7当初予算
⑩ 供用開始											→	

1 事業名

保育園トイレ改修工事(みどり保育園、打越保育園)

2 概要

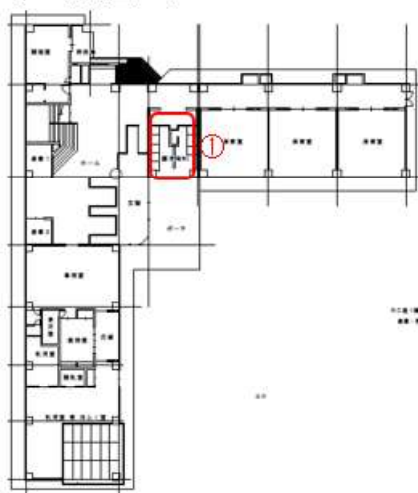
みどり保育園及び打越保育園の1階にある幼児用トイレを乳児用トイレに改修するとともに、ドライ化されていない乳児用トイレのドライ化を行います。

3 必要とする背景と経緯

年々増加している乳児保育の需要増と令和8年度から開始することも誰でも通園制度に対応するため、早急に改修工事をする必要があります。

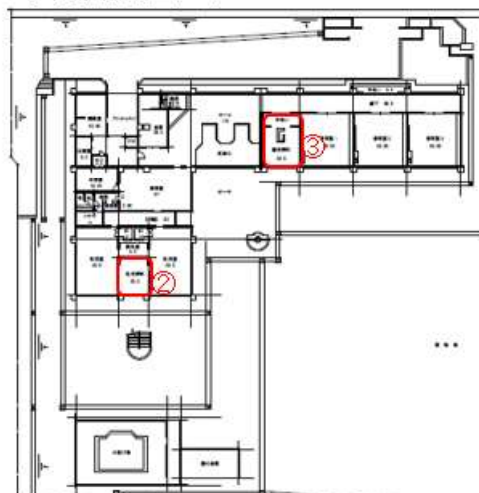
4 事業の概況

● みどり保育園(1F)



① 便器の乳児化、床面のドライ化

● 打越保育園(1F)



② 床面のドライ化

③ 便器の乳児化、床面のドライ化

⑥みどり保育園(幼児用トイレ)



⑥打越保育園(乳児用トイレ)



⑥打越保育園(幼児用トイレ)



作成課【こども未来部 保育課】

事務事業番号

110110

保育園整備事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育所費		
小 事 業 名		子育て支援センター運営事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
		子育て支援					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額	増減率	【重点施策】	
53,238 千円		49,474 千円		3,764 千円	7.6 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	666 千円	666 千円	0 千円	0 千円	0 千円	69 千円	51,837 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

子育て総合支援センター及びカリヨンハウス内に子育てふれあい広場を開設するとともに、相談業務を実施し、就学前のこどもの育成と子育てを支援します。また、市内4地区に子育て支援センターを開設し、講座の開催や出前ふれあい広場を実施することにより、将来を担うこどもたちを地域で育て、支え合う仲間づくりを支援します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	保育材料等	420千円	
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	2,880千円	
委託料	子育て総合支援センター維持管理業務委託	1,647千円	
	子育て総合支援センター・カリヨン日常清掃業務委託	3,042千円	
	子育て総合支援センター運営業務委託	43,340千円	
	出張木曾おもちゃ美術館運営業務委託	328千円	
備品購入費	木育推進おもちゃ	314千円	

2 その他(概要図等)



みよし市子育て総合支援センター

作成課【こども未来部 保育課】	事務事業番号	110111
-----------------	--------	--------

子育て支援センター運営事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	03 児童館運営費	
小 事 業 名		児童館等活動運営事業						
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう						
		地域で子育てを支える環境						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
6,851 千円		7,299 千円		△448 千円		△6.1 %		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,851 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

児童館(13館)及び集会所内児童厚生施設(12施設)を設置し、児童が安心して遊ぶことができる場を提供します。各施設には児童厚生員を配置し、児童館等行事を通じ、地域児童の体力、活動力を培うとともに、創造力を高め、豊かな情操を育んでいます。

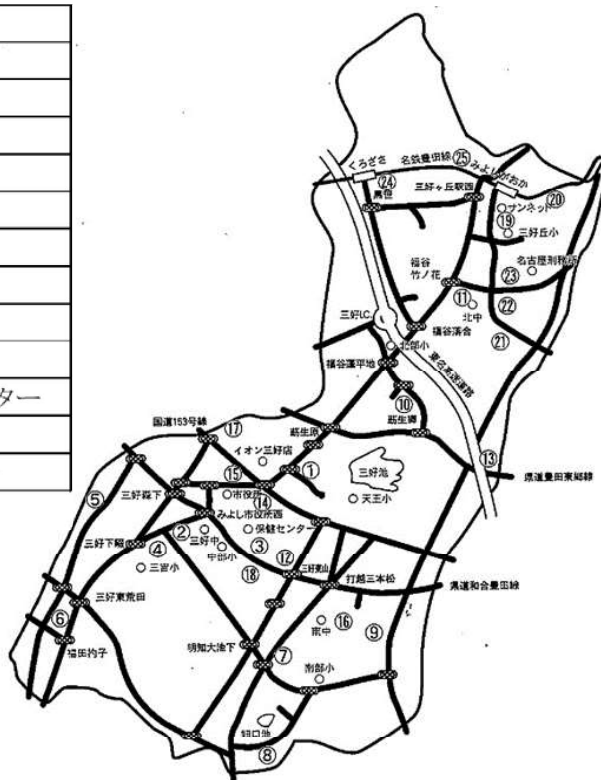
(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	児童館等行事運営消耗品等	4,029千円	
委託料	産業廃棄物収集運搬処理業務委託	462千円	
備品購入費	テーブル(2)、多目的棚(1)、掃除機(1)、跳び箱(1)、クッションマット(1)、カプラ(1)、ノートパソコン(3)	788千円	

2 その他(概要図等)

《児童館等配置図》

No.	名 称	No.	名 称
①	新屋児童館	⑭	東山住宅集会所
②	三好上児童館	⑮	中島住宅集会所
③	蜂ヶ池児童館	⑯	山伏住宅集会所
④	三好下児童館	⑰	平池会館サンピース
⑤	西一色児童館	⑱	上ヶ池会館サンフレンド
⑥	福田児童館	⑲	三好丘集会所
⑦	明知上児童館	⑳	三好丘旭集会所
⑧	明知下児童館	㉑	三好丘緑集会所
⑨	打越児童館	㉒	三好丘桜集会所
⑩	筋生児童館	㉓	ひばりヶ丘ふれあいセンター
⑪	福谷児童館	㉔	黒笹ふれあいセンター
⑫	東山児童館	㉕	あおばふれあいセンター
⑬	高嶺児童館		



作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

110302

児童館等活動運営事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費		
小 事 業 名		児童館等維持管理事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
		地域で子育てを支える環境					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
3,178 千円		2,463 千円	715 千円	29.0 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,178 千円
1 事業内容							
(1) 事業の概要							
行政区に対し、地区公共施設修繕等事業に対する補助金を交付します。							
(2) 主な執行予定経費							
区 分		内 容			事業費	備 考	
補助金		地区公共施設修繕等事業補助金			3,178千円		
		緊急修繕工事 [交付先]行政区			2,380千円		
		福谷児童館空調機取替工事 [交付先]福谷行政区			798千円	新規	
2 その他(概要図等)							
(1) 補助対象							
児童館の修繕、改修若しくは更新その他児童館機能を果たすために必要な設備の新設、購入、撤去若しくは廃棄に要する経費							
(2) 対象事業者							
行政区							
(3) 補助金額							
補助対象経費のうち、10,000円までは地元負担とし、10,000円を超える部分の10分の9を補助します。							
新規予算の説明							
1 事業名							
地区公共施設修繕等事業補助金(福谷児童館空調機取替工事)							
2 概要							
福谷児童館図書室の空調機取替工事を行います。							
3 必要とする背景と経緯							
福谷児童館図書室の空調機が故障し、福谷行政区より取替工事についての要望が提出されているため、地区公共施設修繕等事業補助金を交付します。							
作成課【こども未来部 こども政策課】				事務事業番号		110301	
児童館等維持管理事業におけるSDGsの取組							
  							

款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	04 児童福祉施設費	
小 事 業 名			児童遊園等維持管理事業					
施策の体系			緑を守り育て、まちを美しくしよう					
			緑のまちづくり					
本年度当初予算額			前年度当初予算額		増減額		増減率	
9,319 千円			13,767 千円		△4,448 千円		△32.3 %	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	9,319 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

地元行政区が管理している児童遊園10施設・児童遊園地24施設の不良箇所の修理修繕を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	児童遊園・児童遊園地遊具点検業務委託	1,873千円	
	児童遊園・児童遊園地維持管理業務委託	5,180千円	
補助金	地区公共施設修繕等事業補助金 [交付先]行政区	2,000千円	

2 その他(概要図等)

児童遊園一覧表

番号	児童遊園名	R6遊具設置数	面積 m ²
1	三好上児童遊園	5	341
2	三好下児童遊園	4	491
3	三好原児童遊園	7	1,017
4	西一色児童遊園	4	1,414
5	明知下児童遊園	4	878
6	打越児童遊園	5	442
7	藤塚児童遊園	3	640
8	小宮児童遊園	2	664
9	黒笹児童遊園	9	890
10	福谷児童遊園	3	1,728
計		46	8,505

児童遊園地一覧表

番号	児童遊園名	R6遊具設置数	面積 m ²
1	三好上児童館遊園地	11	946
2	三好下児童館遊園地	4	231
3	大慈庵遊園地	2	301
4	三好石塚遊園地	6	710
5	福田児童館遊園地	3	500
6	打越上遊園地	6	200
7	打越下遊園地	7	1,006
8	福谷市場遊園地	2	161
9	福谷桜ヶ丘遊園地	4	219
10	福谷吉良戸児童遊園地	0	254
11	弥栄神社遊園地	2	200
12	弥栄北児童遊園地	0	136
13	弥栄北第2児童遊園地	0	359
14	弥栄児童遊園地	5	2,265
15	平池北遊園地	0	622
16	平池児童遊園地(サンピース前)	5	406
17	上ヶ池遊園地	5	285
18	狐洞児童遊園地	7	1,677
19	三好丘旭児童遊園地	3	314
20	荻生新田児童公園	0	461
21	弥栄第2児童遊園地	4	703.59
22	明知上児童遊園地	2	345.90
23	東山児童遊園地	0	445.00
24	弥栄北第3児童遊園地	0	225.59
計		78	12,973.08

作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

510101

児童遊園等維持管理事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	05 児童手当費	
小 事 業 名		児童手当支給事務						
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう						
		子育て支援						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
1,564,469 千円		1,290,477 千円		273,992 千円		21.2 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
内訳	1,281,453 千円	141,073 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	141,943 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

児童手当法に基づき、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な成長に資することを目的として、児童(0歳から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子)を養育している方に児童手当を支給します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
通信運搬費	通知書郵送	672千円	
扶助費	児童手当	1,563,600千円	

2 その他(概要図等)

《手当の概要》

受給者	対象児童	支給月額 (児童1人あたり)
市内居住で、右記の児童を養育する父、母又は養育者	0歳から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童	・3歳未満 15,000円 (第3子以降は30,000円) ・3歳以上 高校生世代まで 10,000円 (第3子以降は30,000円)

作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

110112

児童手当支給事務におけるSDGsの取組



款	03 民生費		項	03 生活保護費		目	01 生活保護総務費	
小 事 業 名			生活保護総務事業					
施策の体系			豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう					
			地域福祉					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
307,524 千円		320,413 千円		△12,889 千円		△4.0 %		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	227,840 千円	10,520 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,830 千円	66,334 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

生活に困窮する者が、最低限度の生活を営めない場合に、その困窮の程度に応じた援助を行うための生活保護等に関する事務を執行します。

生活保護を決定した世帯に対し、国の基準に基づき、最低限度の生活に必要な扶助費を支給します。

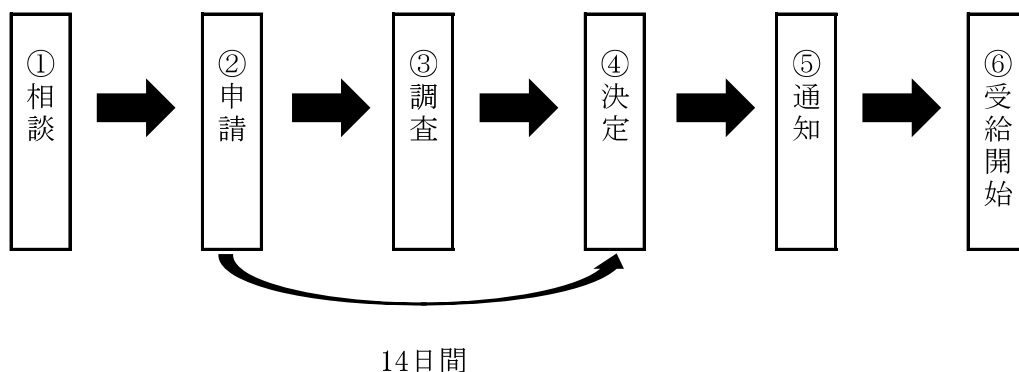
永住帰国した中国残留邦人に対して生活支援給付を支給します。また、中国残留邦人の配偶者に配偶者支援金を支給します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	生活保護法による嘱託医審査業務委託	864千円	
	生活保護レセプト縦覧点検業務委託	138千円	
使用料	生活保護レセプト管理システムクラウドサービス使用料	2,211千円	
扶助費	生活保護扶助費	300,214千円	
	中国残留邦人支援給付費	1,626千円	
	中国残留邦人配偶者支援金	543千円	

2 その他(概要図等)

《生活保護利用までの流れ》



作成課【福祉部 福祉課】	事務事業番号	210108
--------------	--------	--------

生活保護総務事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費		項	04 国民年金事務取扱費		目	01 国民年金事務取扱費	
小 事 業 名			人件費					
施策の体系			評価外					
			評価外					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
16,544 千円		17,731 千円		△1,187 千円		△6.7 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
内訳	12,113 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	4,431 千円	
1 事業内容								
一般職常勤職員 2人16,544千円								

人件費におけるSDGsの取組



款	03 民生費		項	04 国民年金事務取扱費		目	01 国民年金事務取扱費	
小 事 業 名			国民年金事務事業					
施策の体系			豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう					
			高齢者福祉					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
119 千円		109 千円		10 千円		9.2 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	119 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	

1 事業内容

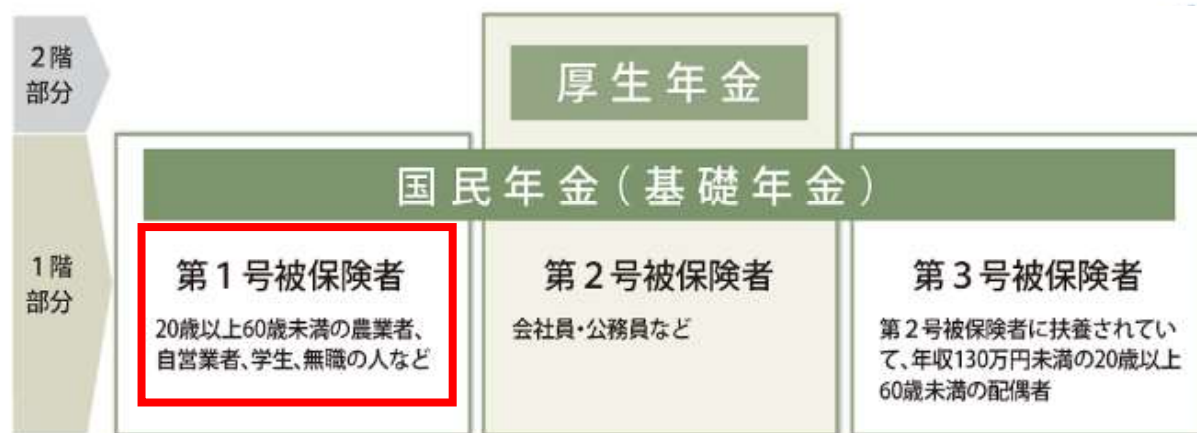
(1) 事業の概要

平成14年度から国の法定受託事務として、国民年金第1号被保険者の資格異動、一般免除申請及び学生納付特例申請などを受け付けし、内容確認後に豊田年金事務所及び名古屋広域事務センターへ進達をしています。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	国民年金ハンドブック、週刊「年金実務」購読料等	101千円	
負担金	愛知県都市国民年金協議会負担金 [交付先]愛知県都市国民年金協議会	4千円	

2 その他(概要図等)



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

210208

国民年金事務事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	05 災害救助費	目	01 災害救助費		
小 事 業 名		災害見舞金等支給事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう					
		地域福祉					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】		
304 千円		210 千円	94 千円	44.8 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	304 千円
1 事業内容							
(1) 事業の概要							
地震、風水害等の自然災害及び火災により被害を受けた市民に対し、災害見舞金等を支給します。							
(2) 主な執行予定経費							
区 分		内 容			事業費	備 考	
報酬		災害弔慰金等支給審査会委員報酬(6人)			94千円	新規	
扶助費		災害見舞金			210千円		
新規予算の説明							
1 事業名							
災害弔慰金等支給審査会							
2 概要							
災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給に関する事項を調査審議する常設の機関として、災害弔慰金等支給審査会を設置します。							
3 必要とする背景と経緯							
対象となる自然災害が発生した場合に、その自然災害に直接起因しない災害関連死の審査を実施できる体制をあらかじめ整えておくことで、遺族への弔慰金の支給を速やかに行うことができます。							
作成課【福祉部 福祉課】				事務事業番号		210110	
災害見舞金等支給事業におけるSDGsの取組							
  							

款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費	
小 事 業 名			人件費					
施策の体系			評価外					
			評価外					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
235,513 千円		221,791 千円		13,722 千円		6.2 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
内訳	18,875 千円	6,563 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,380 千円	203,695 千円	
1 事業内容								
①一般職常勤職員 22人 204,416千円								
②会計年度任用職員 19人 31,097千円								
作成課【こども未来部 こども相談課】				事務事業番号			010109	

人件費におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小 事 業 名		献血推進事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう					
		地域医療					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
243 千円		247 千円	△4 千円	△1.6 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	105 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	138 千円
1 事業内容							
(1) 事業の概要							
安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律に基づき、全ての血液製剤を国内自給するとともに安全性を高めるため、献血事業を推進します。本市においては、愛知県赤十字血液センターとの調整を図り、実施前に広報活動を行い、市内在住在勤の人に献血会場に来てもらい、献血会場において、安全な献血を実施します。							
(2) 主な執行予定経費							
区 分		内 容			事業費	備 考	
需用費		献血者協力記念品			31千円		
補助金		骨髄提供者助成事業費補助金 [交付先]骨髄提供者及び骨髄提供者が勤務する事業所			210千円		
2 その他(概要図等)							
平成31年度から、骨髄及び末梢血幹細胞の移植の推進を図るため、骨髄提供者及び骨髄提供者が勤務する事業所に助成金を交付しています。							
 							
作成課【福祉部 保険健康課】				事務事業番号		220107	
献血推進事業におけるSDGsの取組							
							

款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費	
小 事 業 名			救急医療対策推進事業					
施策の体系			生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう					
			地域医療					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
19,780 千円		19,384 千円		396 千円		2.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	19,780 千円	
1 事業内容								
(1) 事業の概要								
市民の安全で安心できる医療体制づくりの一環として、休日・夜間等の救急医療体制を確保するため、西三河北部医療圏の構成市(豊田市、みよし市)で、救急医療対策事業を行います。								
(2) 主な執行予定経費								
区 分		内 容				事業費	備 考	
負担金		病院群輪番制病院運営負担金				3,343千円		
		小児救急医療支援病院運営負担金				571千円		
		公的病院救命救急センター機能運営負担金				14,764千円		
		休日救急内科診療所運営負担金				1,102千円		
2 その他(概要図等)								
○病院群輪番制病院運営負担金								
みよし市及び豊田市(豊田加茂広域2次救急医療圏)の救急医療を円滑に推進するため、地域内の病院群が共同連帯して、輪番方式により地域住民の休日・夜間における入院治療を必要とする重症患者の医療確保を図ります。								
交付先:トヨタ記念病院、公益財団法人豊田地域医療センター、愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院、みよし市民病院								
○小児救急医療支援病院運営負担金								
みよし市及び豊田市(豊田加茂広域2次救急医療圏)の小児救急医療を円滑に推進するため、地域内の病院が共同連帯して、輪番方式により休日・夜間における小児科医の確保を図ります。								
交付先:愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院、トヨタ記念病院								
○公的病院救命救急センター機能運営負担金								
公的病院の「救命救急センター機能」の運営に要する経費の一部を負担することにより、医療体制を強化し、市民の健康増進と福祉の向上を図ります。								
交付先:愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院								
○休日救急内科診療所運営負担金								
在宅当番医制(外科系)及び休日救急内科診療所(内科・小児科)の運営に要する経費の一部を負担することにより、地域住民の休日の医療確保を図ります。								
交付先:一般社団法人豊田加茂医師会								
作成課【福祉部 保険健康課】				事務事業番号		220108		
救急医療対策推進事業におけるSDGsの取組								
  								

款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費	
小 事 業 名		市民病院負担金事業						
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう						
		地域医療						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
1,014,619 千円		1,112,472 千円		△97,853 千円		△8.8 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,014,619 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方公営企業法に定められている、救急事業運営費負担金をはじめとした各種負担金を繰出し、市民病院の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化することにより、地域に密着した中核病院として、市民に安定した医療を提供します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	救急事業運営費負担金	109,066千円	
	保健衛生行政負担金	3,989千円	
	企業債償還金 元金償還金	239,414千円	
	企業債償還金 利子償還金	14,285千円	
	医療機器等購入費	80,292千円	
	高度医療負担金	65,003千円	
	研究研修費負担金	3,975千円	
	経営安定化負担金	219,895千円	
	児童手当負担金	7,435千円	
	建設改良費	171,710千円	
	院内保育所運営費	17,142千円	
	基礎年金拠出金経費	44,179千円	
	訪問看護事業負担金	38,234千円	

2 その他(概要図等)



作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220109
----------------	--------	--------

市民病院負担金事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費	
小 事 業 名			保健対策推進事業					
施策の体系			生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう					
			健康づくり					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
171 千円		170 千円		1 千円		0.6 %		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	171 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の疾病予防及び健康づくりに関する事項について審議する「保健対策推進協議会」と市が実施する定期の予防接種に起因すると思われる健康被害の発生事例に関する医学的な見地から調査及び審議を行う「予防接種健康被害調査会」があり、審議した内容を事業に反映しています。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報酬	保険対策推進協議会委員報酬(9人)	126千円	
	予防接種健康被害調査会委員報酬(2人)	42千円	

2 その他(概要図等)

保健対策推進協議会は、医師・歯科医師・薬剤師・学識経験者・地域の団体・関係行政機関の職員等の10人の委員から構成されており、市民の疾病予防及び健康づくりに関する事項について審議し、年2回開催します。

予防接種健康被害調査会は、医師・関係行政機関の職員・市の職員の4人の委員から構成されており、健康被害が発生した場合に調査会を開催します。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220201

保健対策推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費	
小 事 業 名			やすらぎ霊園管理事業					
施策の体系			多様な世代の定住・移住を促進しよう					
			住まい					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
3,437 千円		2,963 千円		474 千円		16.0 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	756 千円	0 千円	0 千円		2,681 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

安全で清潔な霊園を保持するため、やすらぎ霊園の樹木管理・除草管理・廃棄花がらの処理及び芝生墓地の芝生管理の実施とともに、新規墓地利用者の募集を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	やすらぎ霊園維持管理業務委託	2,968千円	

2 その他(概要図等)

《やすらぎ霊園使用状況(令和6年12月31日現在)》

区分	区画タイプ	区画総数	既許可区画数	残区画数
普通墓地	2㎡	431区画	198区画	233区画
普通墓地	3㎡	309区画	177区画	132区画
芝生墓地	3㎡	106区画	1区画	105区画
合 計		846区画	376区画	470区画



やすらぎ霊園外観

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

630101

やすらぎ霊園管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費	
小 事 業 名		やすらぎ霊園基金積立事務						
施策の体系		多様な世代の定住・移住を促進しよう						
		住まい						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
4,450 千円		3,919 千円		531 千円		13.5 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	4,370 千円	0 千円	80 千円	0 千円	
1 事業内容 (1) 事業の概要 やすらぎ霊園の使用料及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行います。 (2) 主な執行予定経費								
区 分		内 容			事業費		備 考	
積立金		やすらぎ霊園基金積立金使用料			4,370千円			
		やすらぎ霊園基金積立金利子			80千円			
作成課【市民経済部 生活環境課】				事務事業番号		630182		
やすらぎ霊園基金積立事務におけるSDGsの取組 								

款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費	
小 事 業 名		古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託等事業						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営						
		広域連携の推進						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
28,183 千円		21,999 千円		6,184 千円		28.1 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	28,183 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方自治法第252条の14に基づき、古瀬間聖苑の運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	古瀬間聖苑運営管理費負担金 [交付先]豊田市	28,183千円	

※運営管理費負担金は前々年度の利用実績割で算出

2 その他(概要図等)

区 分	内 容
所在地	豊田市古瀬間町小田820
開館日時	1 火葬施設 午前9時～午後5時(午後3時の出棺まで受付) 2 式場 ・葬儀、初七日 午前9時～午後4時 ・通夜 午後5時～翌朝9時 3 霊安室 24時間
休館日時	1 火葬施設 友引の日及び1月1日 2 式場 1月1日
駐車場	有 台数:140台(普通乗用車135台、大型バス5台)



古瀬間聖苑外観

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	730302
------------------	--------	--------

古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	02 予防費	
小 事 業 名		健康診査事業						
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう						
		健康づくり						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
102,158 千円		100,964 千円		1,194 千円		1.2 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	954 千円	3,340 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,024 千円	96,840 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

各種の健康診査・検診を実施することで、生活習慣病・がん等を早期発見し、早期治療、予防に結びつけ、市民の健康づくりの推進を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
印刷製本費	健診案内リーフレット、健診受診券等	3,149千円	
通信運搬費	受診券、問診票郵送料	4,158千円	
委託料	脳ドック業務委託	200千円	
	個別方式健康診査業務委託	65,861千円	
	胸部X線検査業務委託	4,567千円	
	集団方式乳がん及び子宮頸がん検診業務委託	8,802千円	
	個別方式歯科健康診査業務委託	2,423千円	
	健康診査等データ入力業務委託	2,535千円	
	健康かるてV8運用支援業務委託	924千円	新規
	障がい者歯科保健事業委託	848千円	
使用料	健康かるてV8利用料等	689千円	新規
負担金	がん検診及び生活保護受給者健診市民病院負担金 [交付先]みよし市民病院	4,723千円	
	脳ドック市民病院負担金 [交付先]みよし市民病院	600千円	
補助金	がん患者アピアランスケア支援事業費補助金 [交付先]がん患者	900千円	
	若年がん患者在宅療養支援事業費補助金 [交付先]若年がん患者	324千円	
	8020普及啓発補助金 [交付先]豊田加茂歯科医師会	60千円	
	往診器材整備費補助金 [交付先]豊田加茂歯科医師会	154千円	

2 その他(概要図等)

がん患者の経済的負担の軽減を図るため、がん治療に伴う外見(アピアランス)の変化に対し補正具を購入した費用の一部を補助します。また、終末期の若年がん患者及び家族の経済的負担の軽減を図るため、在宅療養を行う終末期のがん患者への居宅サービス等に要する費用の補助をします。

新規予算の説明

1 事業名

健康かるてV8

2 概要

自治体の基幹系システムの標準化とともに、健康管理システムである「健康かるて」を「健康かるてV8」に移行し、引き続き市民の健康づくりを支援するシステムとして使用します。

3 必要とする背景と経緯

健康管理システムの標準化に伴い、住民サービス及び職員の業務水準の低下を防ぎ、システムの安定稼働のため、端末更新等を実施する必要があります。



健康かるてV8 画面イメージ

作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220203

健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	02 予防費	
小 事 業 名		感染症対策事業						
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう						
		健康づくり						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
160 千円		200 千円		△40 千円		△20.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	160 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

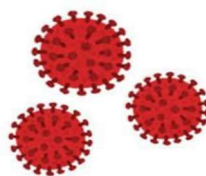
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症の発生の予防、まん延を防止するための正しい知識の普及啓発を推進します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	感染症対策消耗品	80千円	
医薬材料費	感染症予防用薬品	80千円	

2 その他(概要図等)

感染症予防及び対策用物品を購入し、感染症の発生の予防及びまん延防止の対策を図り、市民の健康の確保に努めます。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220204

感染症対策事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	02 予防費	
小 事 業 名		健康教育・健康相談事業						
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう						
		健康づくり						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
2,110 千円		5,769 千円		△3,659 千円		△63.4 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
内訳	0 千円	732 千円	0 千円	0 千円	0 千円	19 千円		1,359 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

心身の健康についての正しい知識の普及を図り、適切な指導や支援を行うことにより、健康の保持増進を図ることに努め、病気にかからないことを目的に実施します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	講師謝礼等	247千円	
消耗品費	健康教育運営消耗品、健康マイレージ消耗品等	548千円	
印刷製本費	健康マイレージチャレンジシート等	382千円	
委託料	防災メール配信システム(熱中症警戒アラート)初期設定業務委託	110千円	新規
使用料	防災メール配信システム(熱中症警戒アラート)使用料	132千円	新規
負担金	健康マイレージ事業アプリ負担金 [交付先]愛知県	183千円	
	ヘルスパートナー健康づくり研修負担金 [交付先]愛知県健康づくり振興事業団	113千円	

2 その他(概要図等)

平成29年度から、市民の健康に関する意識の向上と主体的な健康づくりを推進することで健康寿命の延伸を図ることを目的とし、県と協働する形でみよし市版健康マイレージ事業「健康づくりチャレンジ」を継続実施しています。若い世代を事業へ取り組むことが課題であるため、アプリの周知を図り利用者の拡大を図ります。



1 事業名

熱中症対策事業

2 概要

市民に迅速に熱中症に対する注意喚起を行えるよう、熱中症警戒アラートが発令された際に、自動的に防災メール配信システムで配信できる環境を整えます。

3 必要とする背景と経緯

近年、日本の平均気温は年々上昇傾向にあり、このまま温暖化が進行すると、熱中症患者はさらに増加することが危惧されます。熱中症の効果的な予防行動に繋げる情報発信方法として、熱中症警戒アラートがあり、暑さへの「気づき」を呼びかけ、市民の熱中症を予防する必要があります。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220205

健康教育・健康相談事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		
小 事 業 名		予防接種事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう					
		健康づくり					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】		
397,786 千円		327,353 千円	70,433 千円	21.5 %			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	1,556 千円	25 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	396,205 千円
1 事業内容							
(1) 事業の概要							
伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するため、予防接種法に基づく定期予防接種及び任意予防接種の助成を行い、市民の健康を保持します。令和7年度からは、带状疱疹ワクチン(定期予防接種)及び男性のHPVワクチン費用助成事業を開始します。							
(2) 主な執行予定経費							
区 分		内 容		事業費		備 考	
消耗品費		予防接種パンフレット等		125千円			
印刷製本費		定期・任意予防接種接種券等		3,304千円			
通信運搬費		定期・任意予防接種接種券等郵送料		2,194千円			
手数料		広域予防接種料、広域予防接種支払事務手数料		7,408千円			
委託料		定期予防接種業務委託		323,408千円			
		定期予防接種業務委託(带状疱疹ワクチン)		33,355千円		新規	
		任意予防接種業務委託		17,523千円			
		任意予防接種業務委託(男性のHPVワクチン)		1,516千円		新規	
扶助費		予防接種助成金		5,110千円			
		予防接種健康被害給付金		1,556千円			
新規予算の説明							
1 事業名							
定期予防接種事業(带状疱疹ワクチン)							
2 概要							
①接種開始時期							
令和7年4月1日							
②対象者							
・65歳の人							
・60～64歳のヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障がい有する人							
・65歳を超える人については、70、75、80、85、90、95、100歳の人(100歳以上の人は初年度に限り全員対象)を5年間の経過措置で実施							
③ワクチンの種類(いずれかのワクチンを選択して接種)							
・生ワクチン 1回接種							
・不活化ワクチン 2回接種							
3 必要とする背景と経緯							
これまで、带状疱疹ワクチンは任意予防接種でしたが、国の審議会において、令和7年4月より、定期予防接種に位置づけられる方針が決定しましたので、希望する人に対し接種を進めていく必要があります。							

1 事業名

男性のHPVワクチン費用助成事業

2 概要

①助成開始時期

令和7年4月1日

②対象者

小学校6年生から高校1年生相当の男性

③ワクチンの種類

4価HPVワクチン

④助成額

16,841円/回 上限3回

3 必要とする背景と経緯

男性がHPVワクチンを接種することで、中咽頭がん、肛門がん、尖圭コンジローマなどの原因と考えられているHPVへの感染予防が期待できる他、男性がワクチン接種による感染予防をすることで、性交渉によるHPV感染から女性を守り、子宮頸がんの予防にもつながります。

現在HPVワクチンの男性への接種は、予防接種法に定める定期接種の対象外であり、任意接種となるため、接種を希望する人は全額自己負担となります。

HPVワクチンは1回の接種費用が高額で、なおかつ十分な抗体を獲得するには3回の接種が必要となるため、市民の経済的負担が大きくなっています。

これらのことから、市民が疾病を予防することができるよう、接種費用を助成する必要があります。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220212

予防接種事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	03 母子衛生費	
小 事 業 名		妊産婦・乳児健康診査事業						
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう						
		子育て支援						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
69,884 千円		72,974 千円		△3,090 千円		△4.2 %		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	3,642 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		66,242 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査受診票(14回分)、子宮頸がん、産婦健康診査受診票(2回分)、乳児健康診査受診票(2回分)、新生児聴覚検査受診票、妊婦・産婦歯科健康診査受診票の計22枚を交付し、妊産婦・乳児の健康保持及び異常の早期発見・早期治療を図ります。

また、乳児健康診査(第1回)の様式を国から示された健診項目を包含したものに變更し、医療機関との密な連携や伴走型相談支援の効果的な実施につなげることで、安心して出産・子育てができる環境づくりを推進します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	母子健康手帳、母子健康手帳カバー等	199千円	
印刷製本費	妊娠届出書、健康診査受診票綴り、歯科受診票等	494千円	
手数料	健康診査料	62,753千円	
委託料	母子健康手帳アプリ保守業務委託	330千円	
	妊産婦歯科健康診査業務委託	2,423千円	
扶助費	里帰り等妊産婦健康診査費助成金	3,187千円	
	出産予定日を過ぎた妊婦健康診査費用助成	448千円	
	低所得者妊婦への初回産科受診費用助成	50千円	

2 その他(概要図等)

乳児健康診査(第1回)受診票

表

裏

作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

110114

妊産婦・乳児健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	03 母子衛生費	
小 事 業 名			乳幼児健康診査事業					
施策の体系			安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
			子育て支援					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
17,512 千円		18,084 千円		△572 千円		△3.2 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債		使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円		0 千円	0 千円	150 千円	17,362 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

未就学児に対し健康診査を実施し、病気の早期発見・治療(療育)につなげます。乳幼児の発達・子育ての専門的な助言や支援の場ととらえ、医師・歯科医師・保健師・歯科衛生士・管理栄養士に加え、保育士・心理相談員を配置し実施します。健診の結果、要経過観察となった児に対し、適切な事後指導につなげます。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	心理相談員、保育士、言語聴覚士等謝礼	1,275千円	
消耗品費	視覚屈折検査消耗品等	60千円	
印刷製本費	健診票、問診票等	339千円	
委託料	乳幼児健康診査業務委託	9,814千円	
	乳幼児歯科健康診査業務委託	5,148千円	
	健康診査等データ入力業務委託	850千円	

2 その他(概要図等)

内 容	回 数
3、4か月児健康診査	24回
1歳6か月児健康診査	24回
3歳児健康診査	24回
乳幼児健康診査	20回
歯科健康診査	12回
心理相談、言葉の相談	各12回



3・4か月児健康診査疾病の発見ポイント



1歳6か月児健康診査疾病の発見ポイント



3歳児健康診査疾病の発見ポイント

作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

110115

乳幼児健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	03 母子衛生費	
小 事 業 名		発達支援教室事業						
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう						
		子育て支援						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
2,002 千円		1,978 千円		24 千円		1.2 %		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,002 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

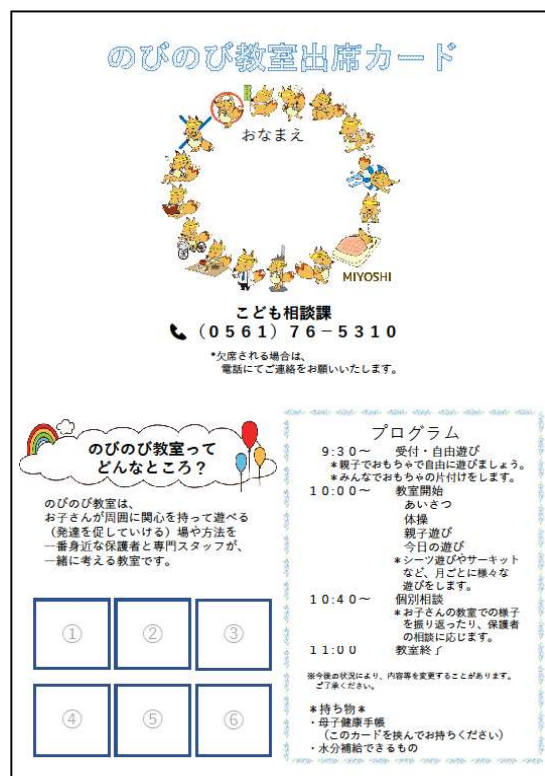
幼児健診等事後教室(名称:のびのび教室)としてスタッフ(保健師・心理相談員・保育士等)が、未就園のお子さんの発達や関わり方について保護者の相談に応じ支援します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	心理相談員、保育士等謝礼	1,972千円	
消耗品費	教室運営消耗品	30千円	

2 その他(概要図等)

項 目	対象児	開催回数
のびのび教室(ラッコ・パンダグループ)	1歳7か月から就園前	24回
のびのび教室(カンガルーグループ)	2歳1か月から就園前	12回
発達育児相談	概ね就学前まで	12回



作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

110116

発達支援教室事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	03 母子衛生費	
小 事 業 名			母子保健指導事業					
施策の体系			安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
			子育て支援					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【拡充・重点施策】
16,334 千円		6,349 千円		9,985 千円		157.3 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	4,302 千円	1,741 千円	0 千円	0 千円	0 千円	577 千円		9,714 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

誰もが安心して妊娠・出産・子育てができ、一人でも多くの女性が「安心して子どもを産み育てられる」と思えるよう、育児健康相談、出前育児相談(助産師相談併設)、すくすく教室、むし歯予防教室、わんぱく教室、こどもの料理教室、さくらんぼ(多胎交流支援)、母乳育児相談(助産師相談)、子育て自主グループ支援、健康教育、母子訪問指導事業(生後4か月児までの乳児家庭全戸訪問時にあわせての絵本の配布事業)等産前・産後事業の充実を図り、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援体制を構築することで、子育て家庭の支援を行います。

また、産後ケア事業は産後の心身の負担を軽減するため、希望する全ての人が産後ケア事業を利用することができるよう、体制の充実とともに、利用者負担の軽減を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	助産師、歯科衛生士、保育士等謝礼	1,628千円	
消耗品費	妊娠おめでとうプレゼント、ブックスタート配布絵本等	2,079千円	
印刷製本費	出生連絡通知用紙、子育て情報誌等	399千円	
委託料	産前産後家事・育児支援業務委託	2,326千円	拡充
	産前産後ヘルパー派遣業務委託	844千円	拡充
	産後ケア業務委託	6,867千円	拡充
	プレコンセプションケアWebセミナー業務委託	220千円	
備品購入費	デジタルスケール(1台)	76千円	新規
	沐浴用赤ちゃん人形(1体)	105千円	新規
補助金	産後ドゥーラ養成講座受講料助成金	400千円	新規
扶助費	産後ケア初回助成	336千円	新規
	産後ドゥーラ利用料助成	560千円	新規

2 拡充の内容

産前産後ホームヘルプ事業について、産前産後家事・育児支援の年齢を6か月までに延長し、産前産後ヘルパー派遣は1歳までに拡充します。また、産後ケア事業の初回助成により利用者の増加が見込まれ、事業費を拡大します。

3 その他(概要図等)

項 目	回 数	項 目	回 数
母子訪問指導	随時	すくすく教室	12回
出前育児相談	12回	子育て応援プラン	随時
出産母子支援	24回	サポートプラン(妊婦・産婦)	随時
育児健康相談	46回	おめでとう電話	随時
むし歯予防教室	12回	産後ケア (宿泊型・デイケア型・訪問型)	随時
わんぱく教室	6回		

新規予算の説明		
1 事業名 産後ケア初回助成事業 2 概要 出産後の心身共に不安定になりやすい時期に、産科医療機関や助産院等において助産師等の専門的なサポートを行う産後ケア事業を実施し、産後の不安・疲労を軽減するため、初回の利用について、食事代及び個室料を宿泊型は3,000円、デイサービス型は1,000円助成します。 3 必要とする背景と経緯 近年、ライフスタイルや生活への意識が変化する中、少子化や核家族化が進み、家族における育児機能の低下や子育てに対する不安、育児困難等が問題となっていることから、育児支援充実の必要性が高まっており、産後ケアを気軽に利用してもらう体制づくりをします。		
新規予算の説明		
1 事業名 母子保健指導備品整備事業 2 概要 誰もが安心して妊娠、出産、子育てできる環境を整備し、みよし市版ネウボラを展開するため、沐浴人形1体とデジタルベビースケール1台を確保します。 3 必要とする背景と経緯 パパママ教室において、沐浴・おむつ替え・抱っこを体験する沐浴人形が破損したため1体必要です。また、乳児家庭全戸訪問にて体重測定や母乳測定を行う助産師訪問が増加したため、助産師1人に対しベビースケール1台が必要です。		
新規予算の説明		
1 事業名 産後ドゥーラ利用料及び養成講座受講料助成事業 2 概要 産後ドゥーラによる育児・家事について支援を受けることで、負担や育児の不安感を軽減し、安心してもう一人を産み育てられるまちづくりを図るため、産後ドゥーラ利用料の1/2(上限1時間あたり1,400円)を助成します。また、みよし市で活動してくれる産後ドゥーラを養成するため、産後ドゥーラ養成講座受講料の1/2(上限20万円)を助成します。 3 必要とする背景と経緯 産後に身体的・精神的負担や育児不安感を抱えている産婦は多く、家族における育児機能の低下や子育てに対する不安、育児困難等が問題となっていることから、育児支援充実の必要性が高まっています。		
作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110117
母子保健指導事業におけるSDGsの取組		

款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	03 母子衛生費		
小 事 業 名			不妊治療費助成金事業						
施策の体系			安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう						
			子育て支援						
本年度当初予算額			前年度当初予算額		増減額		増減率		【拡充・重点施策】
9,480 千円			1,800 千円		7,680 千円		426.7 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債		使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円		0 千円	0 千円	0 千円		9,480 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

不妊に悩み治療を行っている、どちらか一方がみよし市に住所を有する夫婦に対し、不妊検査及び不妊治療に係る診療費の自己負担金の一部を助成し経済的な支援を行います。

また、不育症治療を受けている夫婦に対し、不育症治療及び検査(県助成の検査を除く)に係る費用を助成し経済的な支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
補助金	不妊治療費助成金	9,180千円	拡充
	不育症治療費助成金	300千円	

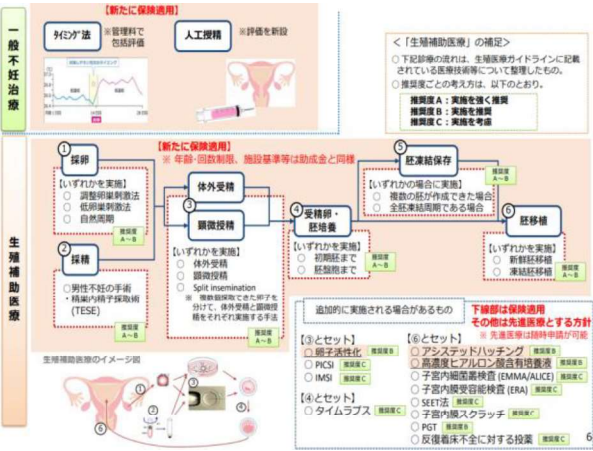
2 拡充の内容

不妊治療は、保険適用外となる治療や先進医療等自己負担額が大きく、経済的理由で治療を断念することのないよう、令和6年10月から不妊治療費助成の対象を拡大し、一般不妊治療(保険外診療分)・生殖補助医療(保険診療分)・生殖補助医療と併せて行う先進医療を新たに対象としました。

3 その他(概要図等)

一般不妊治療		生殖補助医療	
保険診療	保険外診療	保険診療	先進医療
自己負担額の2分の1	自己負担額の10分の7	自己負担額の2分の1	自己負担額の10分の7
上限10万円		上限20万円	

不妊治療



出典:厚生労働省HPより

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110119
--------------------	--------	--------

不妊治療費助成金事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	03 母子衛生費	
小 事 業 名			出産・子育て応援事業					
施策の体系			安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
			子育て支援					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
49,575 千円		51,578 千円		△2,003 千円		△3.9 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	49,537 千円	18 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	20 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

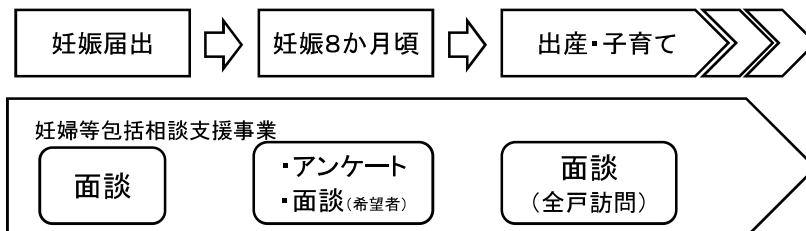
妊娠期から出産・子育てまで身近な場所で相談に応じ、様々なニーズに即した支援につなぐ妊婦等包括相談支援を行うとともに、出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用負担軽減を図るための経済的支援を一体的に実施することで、全ての妊婦、子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
通信運搬費	面談意思確認書郵送料	53千円	
交付金	妊婦支援給付金	49,500千円	

2 その他(概要図等)

妊婦支援給付金は、妊婦であることの認定後に5万円、妊娠しているこどもの人数×5万円を現金にて支給します。



作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

110122

出産・子育て応援事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	03 母子衛生費	
小 事 業 名		未熟児養育医療給付事業						
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう						
		地域医療						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
4,002 千円		7,003 千円		△3,001 千円		△42.9 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
内訳	1,500 千円	750 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,000 千円	752 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

身体の発達が未熟のまま出生し、生活能力が特に薄弱で保育器を使用するなど入院養育が必要な乳児で、指定養育医療機関の医師が入院養育を必要と認めたものについて、その治療に必要な医療費の自己負担分を助成します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
手数料	審査支払手数料	2千円	
扶助費	医療支給費	4,000千円	



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220110

未熟児養育医療給付事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	04 保健センター費	
小 事 業 名		保健センター維持管理事業						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
14,155 千円		14,086 千円		69 千円		0.5 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	30 千円	14,125 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の健康と生命を守る保健センター施設の保守維持管理に必要な運営事業を展開することにより、施設そのものの維持管理を行い、市民に快適に安心して利用できるよう努めることで、市民の健康づくりの推進に貢献します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	災害時保健活動災害救護物品、公衆衛生情報誌等	299千円	
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	2,645千円	
修繕費	緊急修繕	1,500千円	
通信運搬費	固定電話料、携帯電話料等	485千円	
委託料	樹木維持管理業務委託	2,154千円	
	定期清掃業務委託	990千円	
	災害用医療資機材(医科用・歯科用)更新業務委託	3,063千円	拡充

2 拡充の内容

災害発生時に備えて、最低限必要な医療資機材を確保するため、物品の定期的な更新を行います。令和7年度は、北中学校、南中学校及び三好丘中学校の医科用医療資機材と市内4中学校の歯科用医療資機材の更新を行います。



作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

810158

保健センター維持管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	05 環境衛生費	
小 事 業 名		環境美化推進事業						
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう						
		環境美化						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
8,414 千円		9,496 千円		△1,082 千円		△11.4 %		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1 千円	8,413 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

地域住民が自ら取り組んでいただく環境美化実践活動の輪を広げるための支援をします。また、道路上等で死亡した犬・猫等の死体の回収や不法投棄の防止に関する啓発及び不法投棄廃棄物の適正処理など環境美化の推進に取り組みます。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	環境美化指導員謝礼	1,320千円	
消耗品費	環境美化実践活動用ゴミ袋	1,974千円	
委託料	環境美化の日ごみ収集積置業務委託(3地区)	968千円	
	犬猫等動物死体処理業務委託	1,932千円	
補助金	地域生活排水路清掃事業補助金 [交付先]行政区	900千円	

2 その他(概要図等)



環境美化啓発等看板(例)

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	510202
------------------	--------	--------

環境美化推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	05 環境衛生費	
小 事 業 名		エコエネルギー促進事業						
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう						
		地球環境の保全						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【拡充・重点施策】
182,280 千円		90,140 千円		92,140 千円		102.2 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
内訳	17,500 千円	18,664 千円	0 千円	0 千円	0 千円	79,620 千円		66,496 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

住宅用地球温暖化対策設備の設置者及び次世代自動車の購入者等に対して、設置及び購入等に要する費用の一部を補助すること及び既存住宅の省エネ改修に要する費用の一部を補助することにより、地球温暖化防止の促進を図ります。また、宅配ボックスの設置者に対して、設置費の一部を補助することにより、再配達件数を削減し、配達事業者の労働改善及び再配達時に発生する二酸化炭素排出量の削減を図ります。

(2) 主な執行予定経費

【エコエネルギー促進事業補助金】

区 分	内 容	件 数	事業費	備 考
補助金	住宅用太陽光発電システム システム最大出力kw×4万円(上限20万円)	180件	36,000千円	
	家庭用燃料電池システム 補助対象経費の10%(上限15万円)	25件	3,750千円	
	家庭用蓄電システム 補助対象経費の10%(上限15万円)	140件	21,000千円	
	家庭用エネルギー管理システム(HEMS) 補助対象経費の10%(上限1万円)	120件	1,200千円	
	電気自動車等充給電設備(V2H) 補助対象経費の10%(上限5万円)	3件	150千円	
	太陽熱利用システム(自然循環型) 補助対象経費の10%(上限5万円)	3件	150千円	
	太陽熱利用システム(強制循環型) 補助対象経費の10%(上限10万円)	3件	300千円	
	スマートハウス加算(定額15万円)	40件	6,000千円	
	ZEH【断熱等級5】(定額40万円)	20件	8,000千円	
	ZEH【断熱等級6】(定額80万円)	60件	48,000千円	拡充
	ZEH【断熱等級7】(定額100万円)	4件	4,000千円	拡充
	外部給電設備(住宅用) 補助対象経費の10%(上限5万円)	20件	1,000千円	
	外部給電設備(自動車用) 補助対象経費の全額(上限1万円)	3件	30千円	
	燃料電池自動車 補助対象経費の5%(上限35万円)	3台	1,050千円	
	プラグインハイブリッド自動車・電気自動車 補助対象経費の5%(上限15万円)	90台	13,500千円	

補助金	超小型電気自動車 補助対象経費の5%(上限5万円)	3台	150千円	
	計		144,280千円	

【民間住宅省エネ改修事業費補助金】

区 分	内 容	件 数	事業費	備 考
補助金	民間住宅省エネ改修事業費補助金 補助対象経費の5分の4(上限70万円)	50件	35,000千円	新規

【宅配ボックス設置費補助金】

区 分	内 容	件 数	事業費	備 考
補助金	宅配ボックス設置費補助金 補助対象経費の2分の1(上限1万5千円)	200台	3,000千円	

2 拡充の内容

新築のZEH住宅の購入者に対し、建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律の改正に伴い新設された省エネ基準の等級(断熱等性能等級6～7)に応じた補助金を交付します。



出典:建築物省エネ法に基づく省エネ性能表示制度事業者向け概要資料(国土交通省)

新規予算の説明

1 事業名

民間住宅省エネ改修事業費補助金

2 概要

既存の戸建て住宅の省エネ化を推進するために、既存住宅でZEH水準に適合した部材を使用して改修を実施した場合に、国、県と協調し、改修に係る費用の一部を補助します。

(補助率:補助対象経費の5分の4【内訳:国5分の2、県5分の1、市5分の1】)

3 必要とする背景と経緯

ゼロカーボンシティの実現、地球温暖化の防止のために、今までに推進をしてきました新築住宅の省エネ化に加え、既存住宅の省エネ化の推進が急務となっています。

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520106

エコエネルギー促進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	05 環境衛生費	
小 事 業 名		ゼロカーボンシティ推進事業						
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう						
		地球環境の保全						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
14,568 千円		20,530 千円		△5,962 千円		△29.0 %		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,284 千円	13,284 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

令和7年3月に策定する、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指すロードマップを掲げたゼロカーボンシティ推進計画に基づき、ゼロカーボンシティ推進を図る施策を実施します。

施策の実施にあたり、学識経験者をはじめとする有識者、公募市民等で構成するゼロカーボンシティ推進協議会を開催し、計画の進捗管理に関する調査審議を行います。

公共施設の脱炭素化を推進するため、みよし市民病院をはじめとした二酸化炭素排出量の多い公共施設について、カーボンニュートラル化までのロードマップ策定に向けた調査を実施します。

脱炭素化を目指す市内事業者を対象として、脱炭素に関する取組状況に応じたトータルパッケージとしての相談支援を実施するため、脱炭素プラットフォーム(脱炭素相談窓口)を運営します。

給食配送業務においてFC小型トラックを導入することで、市が率先して水素利活用を促進する事業に取り組み、地域の水素需要を高めていきます。

木曽町が所有する町有林の森林経営活動によるJークレジットを購入し、市が開催するイベント等へのカーボン・オフセットとして活用します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報酬	ゼロカーボンシティ推進協議会委員報酬(10人)	140千円	
燃料費	FC小型トラック燃料費(水素)	1,028千円	新規
保険料	FC小型トラック損害保険料	81千円	新規
委託料	公共施設カーボンニュートラル化支援業務委託	3,300千円	新規
	脱炭素プラットフォーム運營業務委託	3,300千円	新規
使用料	FC小型トラックリース料	3,350千円	新規
負担金	木曽町Jークレジット購入負担金	743千円	新規

2 その他

ゼロカーボンシティ推進計画における施策の全体像



新規予算の説明

1 事業名

公共施設カーボンニュートラル化支援業務委託

2 概要

みよし市民病院、学校給食センター及び市役所庁舎のカーボンニュートラル化に向けて、二酸化炭素排出源ごとの削減対策の洗い出し、コスト及び削減効果の観点による削減対策の優先順位付け並びに最終的に削減することが困難な二酸化炭素排出量への対策の検討を実施し、カーボンニュートラル化までのロードマップ策定に向けた調査を行います。

3 必要とする背景と経緯

二酸化炭素排出量削減目標を達成するため、その排出量の割合が多い公共施設を軸に、率先して省エネ設備等の導入を図り、順次、カーボンニュートラル化を進めていく必要があります。

また、計画的に公共施設のカーボンニュートラル化を図るため、当該3施設を公共施設のカーボンニュートラル化への道筋を示すモデルケースとします。

4 スケジュール

	令和7年度				令和8年度				令和9年度			
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
公共施設CN化調査(委託)	←	→										
ロードマップ策定			←	→								
削減対策の実施					■	■	■	■	■	■	■	■



みよし市民病院



市役所庁舎



学校給食センター

新規予算の説明

1 事業名

脱炭素プラットフォーム運營業務委託

2 概要

本市、運営事業者及び各種ソリューション提供者との連携により、相談者(脱炭素化を目指す市内事業者)の脱炭素に関する取組状況に応じた、トータルパッケージとしての相談支援を実施します。

運営にあたっては、二酸化炭素排出量の可視化、課題及び削減対策の洗い出し並びにカーボンニュートラル実現に向けたロードマップ及び設備投資計画の作成といった、事業者に寄り添った伴走型の支援を実施していきます。

3 必要とする背景と経緯

本市における二酸化炭素排出量の約71%が産業部門からの排出であり、そのほとんどが製造業による排出となっています。

サプライチェーンの一翼を担う中小企業は、資金や人材を潤沢に有する大企業と比較して脱炭素の取組に対する障壁が多く存在すると考えられますが、昨今の社会情勢によりこれまで以上に脱炭素化を要請されることが予想されます。

このことから、中小企業を中心とした市内事業者の脱炭素化及び企業の成長を図ることを目的に、ゼロカーボンシティに向けた具体的な取組として脱炭素プラットフォームを構築し、運営する必要があります。

4 運営内容

対象	運営主体	実施内容
市内事業者 15 社程度	みよし市 (12 社程度)	省エネセミナー開催、省エネ・脱炭素化相談等
	受託運営事業者 (3 社)	CO2 可視化、課題及び CO2 削減対策洗い出し、CO2 削減ロードマップ及び設備投資計画の作成
	業務委託名：脱炭素プラットフォーム運營業務委託 履行期間：令和7年6月から令和8年3月まで（予定）	

新規予算の説明

1 事業名

FC小型トラックリース

2 概要

水素利活用を促進するため、FC小型トラック1台を6年間のリースにより導入し、指定先(緑丘小学校・北中学校を予定)への給食配送業務を行います。

3 必要とする背景と経緯

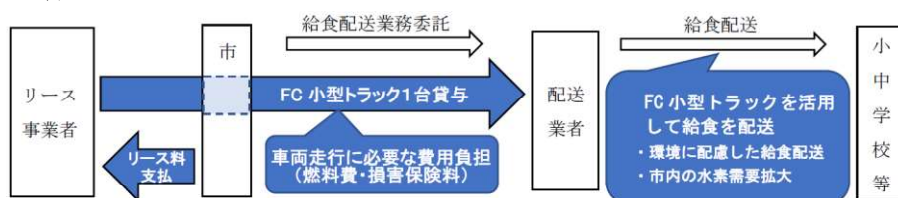
本市は、全国平均と比較して産業部門による二酸化炭素排出量の割合が高く、運輸部門の排出量を合算すると、その割合は全体の約8割を占めています。

産業部門の大半を占める製造業において、電化することが困難な工場の設備に対する水素需要は高く、また、運輸部門においては、工場などで製造された部品等の物流に必要な貨物自動車に対して、一定の水素需要が見込まれます。

しかしながら、水素に関する販売価格やインフラ等の課題により、水素の社会実装の推進が滞ることが懸念されます。

このような中、水素の社会実装を目指す市の責務として、本市が自ら実施する事務事業の中で積極的に水素需要を高め、課題解決を図る取組を実施する必要があります。

4 事業イメージ



FC小型トラック
(出典:トヨタ自動車株式会社)

新規予算の説明

1 事業名

木曽町Jークレジット購入負担金

2 概要

木曽町が所有する町有林の森林経営活動「木曽町森林吸収～木曽川上流域からきれいな水を～プロジェクト」によるJークレジットを50t-CO₂購入し、市が開催するイベント等の実施に伴う二酸化炭素排出量をカーボン・オフセットするなど、環境負荷を低減させる取組において活用します。

3 必要とする背景と経緯

本市の友好都市である木曽町のJークレジットを活用して協力関係を強化することで、地域循環共生圏の形成に向けて、環境保全を通じた連携から相互の地域活性化につなげていきます。



Jークレジットイメージ図(出典:木曽町ホームページ)



木曽町Jークレジットチラシ(出典:木曽町ホームページ)

作成課【経営企画部 ゼロカーボン推進室】

事務事業番号

520107

ゼロカーボンシティ推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	05 環境衛生費	
小 事 業 名		動物愛護管理事業						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
3,907 千円		3,623 千円		284 千円		7.8 %		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	2,516 千円	0 千円	0 千円	1,391 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

狂犬病予防法に基づき、犬の登録事務及び狂犬病予防注射を実施します。

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、有害鳥獣駆除を目的とする鳥獣捕獲許可業務等を実施します。

猫の不必要な繁殖並びに周囲に対する危害及び迷惑の未然防止を図るため、地域ねこ活動団体の実施する地域ねこの避妊等手術に対し、手術にかかる費用を補助します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
通信運搬費	狂犬病予防接種通知郵送料	357千円	
手数料	有害鳥獣駆除手数料(カラス・アライグマ)	308千円	
	犬の登録手数料(オンライン決済)、狂犬病予防注射済票交付手数料(オンライン決済)	231千円	新規
委託料	登録鑑札票交付手数料徴収事務等委託	60千円	
	狂犬病予防注射済票交付手数料徴収事務等委託	847千円	
補助金	地域ねこ避妊等手術費補助金 [交付先]地域ねこ活動団体	1,500千円	

2 その他(概要図等)



犬登録鑑札票、狂犬病予防注射済票(見本)

新規予算の説明

1 事業名

犬の登録手数料(オンライン決済)、狂犬病予防注射済票交付手数料(オンライン決済)

2 概要

犬の所有者が、次期あいち電子申請・届出システムで犬の登録手数料及び狂犬病予防注射済票の発行手続きをする時の決済手数料を負担します。

3 必要とする背景と経緯

令和7年度から利用開始の次期あいち電子申請・届出システムで電子決済が可能となることに伴い、利用者の利便性向上を図ります。

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

810159

動物愛護管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	06 公害対策費	
小 事 業 名			公害防止事業					
施策の体系			環境にやさしいまちにしよう					
			地球環境の保全					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
11,440 千円		12,330 千円		△890 千円		△7.2 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		11,440 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

環境の保全を維持するため、大気及び水環境等の状況把握を行う各種調査を実施します。また、市内で活動している環境保全団体への業務委託により自然観察会を実施します。

調査名		場 所	回数	検査項目等
大気測定	降下ばいじん	北部小学校、緑丘小学校、中部小学校、三吉小学校、南部小学校	月1回	雨量、水素イオン、不溶解性物質、溶解性物質、硫酸イオン及び塩素イオン
	自動車排気ガス	県道和合豊田線(三好町上砂後地内)	年1回	浮遊粒子状物質、一酸化炭素、二酸化硫黄、二酸化窒素、光化学オキシダント、風向、風速及び湿度
	悪臭	悪臭関係工場等(5事業所)	年1回	アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素等、法定22物質及び臭気指数
自動車騒音		国道153号線はじめ5地点	年1回	騒音・交通量等
水質等調査	河川水質	境川4地点、小石川、砂後川、逢妻女川、茶屋川(計8地点)	年6回	生活環境項目(pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌群数、全窒素、全リン及び塩素イオン)
		境川、砂後川、逢妻女川(計3地点)	年2回	健康項目(カドミウム、全シアン、鉛、ひ素及び総水銀)
	河川底質	境川3地点、小石川、砂後川、茶屋川、逢妻女川(計7地点)	年1回	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ひ素及び総水銀
	ため池水質	大坂池、新池、四ツ池、三好池、百々池、多羅釜池、保田ヶ池、二池、清水池、細口池、松葉池、大池(計12地点)	年2回	pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌群数、全窒素、全リン、銅、亜鉛、カドミウム、総水銀及び塩素イオン
	事業所排水	公害防止協定締結事業所等(5事業所)	年1回	pH、BOD、COD、SS、大腸菌群数、n-ヘキサン抽出物質、亜鉛、鉄(溶解性)、クロム、カドミウム、鉛、六価クロム及び塩素イオン
	生息魚類	境川3地点、小石川、砂後川、茶屋川、百々池、大池、三好池(計9地点)	年2回	生息魚類及び水生生物
	大腸菌数詳細	境川12地点、砂後川2地点、春木川(計15地点)	年3回	大腸菌数、糞便性大腸菌判定、油膜の有無、COD及び透明度
	地下水	市内3地点	年1回	PFOS及びPFOA

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	降下ばいじん調査業務委託	1,325千円	
	大気測定調査業務委託	2,734千円	
	自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務委託	1,287千円	
	水質測定調査業務委託	5,654千円	
	自然観察会開催業務委託	297千円	

2 その他(概要図等)



降下ばいじん調査業務



大気測定調査業務



自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務



水質測定調査業務



自然観察会の様子



水生生物調査の様子

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520101

公害防止事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	06 公害対策費		
小 事 業 名			環境管理事業						
施策の体系			環境にやさしいまちにしよう						
			地球環境の保全						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【拡充・重点施策】	
8,655 千円		182 千円		8,473 千円		4,655.5 %			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源		
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	8,655 千円		
1 事業内容									
(1) 事業の概要									
令和7年度及び令和8年度の2か年で第2次みよし市環境基本計画等の中間見直し及びみよし市一般廃棄物処理基本計画の策定を行います。									
(2) 主な執行予定経費									
区 分		内 容				事業費	備 考		
報酬		環境審議会委員報酬(13人)				273千円			
委託料		第2次みよし市環境基本計画等中間見直し及びみよし市一般廃棄物処理基本計画策定業務委託				8,382千円	新規		
		【債務負担行為】第2次みよし市環境基本計画等中間見直し及びみよし市一般廃棄物処理基本計画策定業務委託(令和8年度)				(6,545千円)	新規		
新規予算の説明									
1 事業名									
第2次みよし市環境基本計画等中間見直し及びみよし市一般廃棄物処理基本計画策定業務委託									
2 概要									
令和7年度及び令和8年度の2か年で第2次みよし市環境基本計画、生物多様性戦略の中間見直し及びみよし市一般廃棄物処理基本計画の策定を行うために計画策定業務を委託します。複数の計画策定をあわせて委託することで共通事務を効率化し、経費及び事務の削減を図ります。									
3 必要とする背景と経緯									
第2次みよし市環境基本計画及び生物多様性戦略は、計画期間を令和3年度から令和12年度までの10年間としており、中間年に見直しを行うこととしています。									
また、みよし市一般廃棄物処理基本計画(ごみ処理基本計画)は、令和8年度に計画期間満了となり、新たな計画策定が必要となります。									
4 その他(スケジュール)									
項目		R7.4月	7月	10月	R8.1月	R8.4月	7月	10月	R9.1月
環境審議会									
基礎調査									
市民意識調査									
計画(案)作成									
パブリックコメント									
作成課【市民経済部 生活環境課】					事務事業番号		520103		
環境管理事業におけるSDGsの取組									
    									

款	04 衛生費		項	02 清掃費		目	01 塵芥処理費	
小 事 業 名			人件費					
施策の体系			評価外					
			評価外					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
82,424 千円		83,514 千円		△1,090 千円		△1.3 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	1 千円	0 千円	0 千円	82,423 千円	
1 事業内容								
①一般職常勤職員 7人				67,062千円				
②会計年度任用職員 8人				15,362千円				

人件費におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	02 清掃費		目	01 塵芥処理費	
小 事 業 名		家庭ごみ計画収集事業						
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう						
		環境美化						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
608,961 千円		606,168 千円		2,793 千円		0.5 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	61,150 千円	0 千円	50,375 千円	497,436 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

家庭から排出されるごみを計画的に収集するため、各地区で燃やすごみ週2回、プラスチック資源週1回、金属ごみ月2回、陶磁器・ガラスごみ月1回、再利用資源(びん・かん・ペットボトル)月1回、粗大ごみ週1回の収集を行います。粗大ごみの受付は、従来のコールセンターでの受付に加え、新たにWebでの受付を開始し、市民の利便性を高めます。収集業務を円滑に進めるため、ごみ収集カレンダーを各世帯に配布、ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」の配信、広報等での周知によりごみ出しマナーのPRに努めます。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	一般廃棄物収集及び清掃業務委託(3地区)	547,668千円	
	ごみ処理手数料(ごみ指定袋、粗大ごみ処理券)徴収事務委託	8,927千円	
	資源ごみ分別収集用コンテナ配布回収業務委託	6,250千円	
	粗大ごみ受付業務委託	3,641千円	
使用料	ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」サーバ使用料	357千円	
備品購入費	剪定枝粉碎機(3台)	165千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

剪定枝粉碎機購入

2 概要

家庭における庭木等の剪定で発生する枝葉の有効利用並びにごみ排出量の削減及びリサイクル意識の高揚を図るため、市民に対し剪定枝粉碎機の貸出しを行います。

3 必要とする背景と経緯

庭木等の剪定で発生する枝葉は、堆肥化などによるリサイクルでの利用の余地があり、市民のリサイクル意識を高め、ごみの減量化を図ることが必要です。

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

510205

家庭ごみ計画収集事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	02 清掃費		目	01 塵芥処理費	
小 事 業 名			不燃物埋立処分場管理事業					
施策の体系			緑を守り育て、まちを美しくしよう					
			環境美化					
本年度当初予算額			前年度当初予算額		増減額		増減率	
4,502 千円			4,754 千円		△252 千円		△5.3 %	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	100 千円	0 千円	0 千円	4,402 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

不燃物埋立処分場の水質検査や土地所有者への借地料の支払い等を実施し、適切な管理を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	不燃物埋立処分場水質検査業務委託	1,612千円	
賃借料	不燃物埋立処分場借地料	2,751千円	

2 その他(概要図等)

施設概要

区 分	内 容
所在地	みよし市福谷町大坂1番地
搬入時間	午前9時～午前11時30分、午後1時30分～午後4時30分
休業日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始
受入品目	一般家庭から排出されるコンクリートがらのみ ※鉄筋入りのコンクリートがらは不可
料金	200円／10kg

案内図



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

510206

不燃物埋立処分場管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	02 清掃費		目	01 塵芥処理費	
小 事 業 名			リサイクル推進事業					
施策の体系			環境にやさしいまちにしよう					
			循環型社会					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		
85,588 千円		85,295 千円		293 千円		0.3 %		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	49,270 千円	36,318 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

リサイクルを推進するため、市内3箇所でリサイクルステーションを運営し、新聞紙、雑紙、雑誌、紙パック等、24品目を回収します。

ごみ減量化対策の一環として、生ごみ処理機(機械式)、生ごみ堆肥化容器の購入に対し補助金を交付します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
修繕費	リサイクルステーション(グリーンステーション)LED照明修繕	278千円	新規
手数料	プラスチック資源中間処理手数料	14,520千円	
	ペットボトル中間処理手数料	6,160千円	
委託料	リサイクルステーションみよし分別清掃業務委託	34,742千円	
	資源ごみ回収業務委託	18,281千円	
負担金	容器包装引取り再商品化業務負担金 [交付先]公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	2,359千円	
補助金	生ごみ処理機等購入費補助金	1,530千円	拡充

2 拡充の内容

生ごみ処理機等購入費補助金について、補助件数を増加することで、更なるごみ減量化を図ります。

新規予算の説明

1 事業名

リサイクルステーション(グリーンステーション)LED照明修繕

2 概要

照明の修繕に伴い、蛍光灯をLEDに交換します。

3 必要とする背景と経緯

蛍光灯器具の耐用年数は15年で、一部機能しておらず劣化破損の危険性があります。ゼロカーボン推進を図るため、修繕に伴い照明器具をLED化する必要があります。

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520203

リサイクル推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	02 清掃費		目	01 塵芥処理費	
小 事 業 名		塵芥処理に係る豊田市への事務委託等事業						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営						
		広域連携の推進						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【拡充・重点施策】
4,597 千円		2,830 千円		1,767 千円		62.4 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	4,597 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方自治法第252条の14に基づき、グリーン・クリーンふじの丘等の運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行い、塵芥処理を適正に行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	グリーン・クリーンふじの丘運営管理費負担金 [交付先]豊田市	3,725千円	拡充
	藤岡ふれあいの館運営管理費負担金 [交付先]豊田市	297千円	拡充
	勘八不燃物処分場運営管理費負担金 [交付先]豊田市	575千円	

※グリーン・クリーンふじの丘、藤岡ふれあいの館に関する運営管理費負担金は前々年度の搬入実績割で算出

※勘八不燃物処分場運営管理費負担金は平成4年度から平成17年度までの搬入実績割で算出

2 拡充の内容

グリーン・クリーンふじの丘運営管理費負担金については、再任用職員から一般職員への異動予定に伴う人件費の増額及び搬入実績割の増に伴う増額によるものです。藤岡ふれあいの館運営管理費負担金については、搬入実績割の増に伴う増額によるものです。

3 その他(概要図等)



グリーン・クリーンふじの丘全景

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	730303
------------------	--------	--------

塵芥処理に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組

